

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 住友精化(株) 別府工場

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1-1 環境保全活動に関する方針

弊社は、1995年に日本レスポンシブル・ケア協議会に加盟し、製品開発から廃棄に至る全ライフサイクルを通じて、責任ある配慮をもって環境保全・安全確保に注力することを宣言しています。

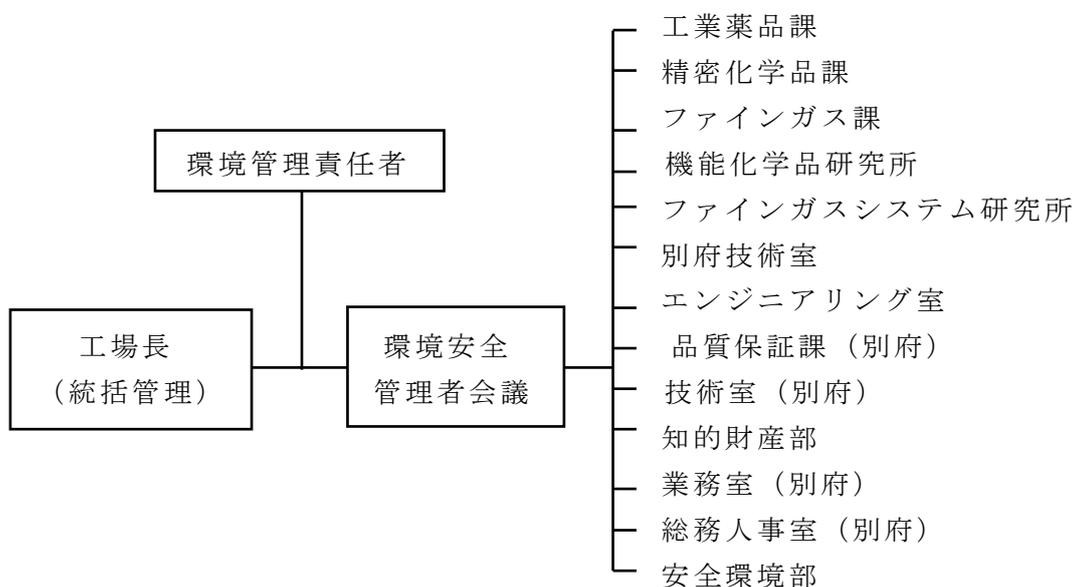
1. 事業活動を通じて、環境負荷の低減に努めるよう取り組んでいます。
  - 1) 環境に配慮した製品の提供に努めます。
  - 2) 省資源をめざし、省エネルギー化に努めます。
  - 3) 循環型社会への対応として、廃棄物の減量化とリサイクルに努めます。
  - 4) 大気汚染物質の削減および水質汚濁負荷の低減に努めます。
2. 環境保全に関する法令を遵守します。
3. これらの方針を環境保全活動計画に反映し、全従業員および協力会社に周知徹底します。

計画および年度毎の活動結果は、弊社のホームページ、CSR報告書等により公表いたします。

### 1-2 環境保全活動に関する組織体制

以下の環境保全活動に関する管理組織を推進母体として活動いたします。

(責任者：所長、部長、課長、チームリーダー)



## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
自動車公害対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>出張用、広報用に電気自動車2台を使用</li> <li>物流部門で、原材料調達に帰り便利用、最短輸送ルートを選択、エコタイヤの装着を実施</li> <li>社用通勤バス利用による車通勤の削減を継続</li> <li>工場前交差点、工場入口の一時停止確認</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出張用を新型車に更新</li> <li>物流部門で輸送管理・社内研修を継続していく</li> <li>朝立番による交通マナーの定期チェック</li> </ul>
化学物質対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>毒物・劇物の保管管理を徹底（台帳への在庫記録、小分け容器の表示、区分け保管）</li> <li>低濃度PCB使用製品の早期更新（使用製品12台のうち6台を無害品に更新）</li> <li>排水計測機器整備時の早期復帰</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毒物劇物管理方法の定期的な現地確認</li> <li>平成31年度までに低濃度使用製品の更新を完了</li> <li>計測機器の定期整備と確実な整備方法の確立</li> </ul>
エネルギー対策	<p>エネルギー使用量は前年度比で約8%減少（生産数量も前年比で約8%減少）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>エコトラップ導入による省力化</li> <li>蒸気回収による余剰蒸気の再利用</li> <li>断熱不良箇所を赤外線モニターで点検</li> <li>LED照明器具への変更（外灯、蛍光灯の91灯を変更した）</li> </ol>	<p>以下の継続取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高エネルギー原単位プロセスの計画改善</li> <li>高効率電気機器への更新</li> <li>節電対応</li> </ul>
廃棄物対策	<p>廃棄物発生量、外部委託量は前年とほぼ同じ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自社焼却施設による外部委託量の削減</li> <li>電子マニフェストによる外部委託廃棄物の適正管理（許可有効期限、処理の完了など）</li> <li>分別・解体により有効利用できる業者へ委託</li> <li>高廃棄物原単位製品の計画的プロセス改善</li> <li>廃棄物処理業者の定期現地調査</li> </ol>	<p>以下の継続取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物発生量の減少（有価物化、リサイクル、分別徹底等）</li> <li>埋め立て量の減少</li> </ul>
緑化対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>緑地樹木の計画的剪定による維持管理</li> <li>工場内緑地帯の維持管理</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続取組</li> <li>緑地帯の整備</li> </ul>
グリーン購入	<ol style="list-style-type: none"> <li>再生紙の使用</li> <li>顧客からの環境影響調査に関する回答対応</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続取組</li> </ul>
環境マネジメントシステム	<p>第4回更新後第1回維持拡大移行審査に合格</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>7月に2004年版から2015年版へのシステム移行を完了した</li> <li>環境マネジメントシステムの継続的改善</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回更新後第2回維持審査を受審する</li> </ul>
環境教育	<ol style="list-style-type: none"> <li>工場従業員へ廃棄物管理、環境マネジメントシステムに関する集合教育を実施</li> <li>社内掲示、管理者会議などで環境活動を啓蒙</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境月間に合わせて、水銀の適正管理に関する集合教育を実施</li> </ul>
地域社会への参画	<ol style="list-style-type: none"> <li>総合防災訓練を地域へ公開</li> <li>喜瀬川沿いの通勤路、本荘港周辺の清掃活動</li> <li>播磨町夏休みおもしろ教室での学童教育</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続取組</li> </ul>
環境コミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> <li>CSR報告書の発行</li> <li>自社産業廃棄物焼却炉の維持管理情報をホームページで公開</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>継続取組</li> <li>総務部門、製造部門と協力してCSR報告書の表現を分かりやすく見直す</li> </ul>